

授業改善シート〔国語〕

校番(51) 福山市立長浜小学校

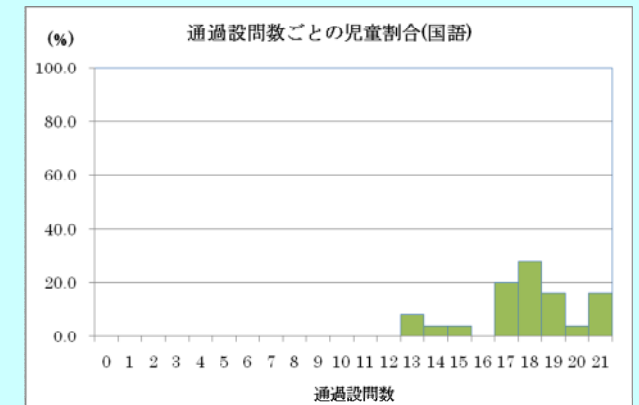
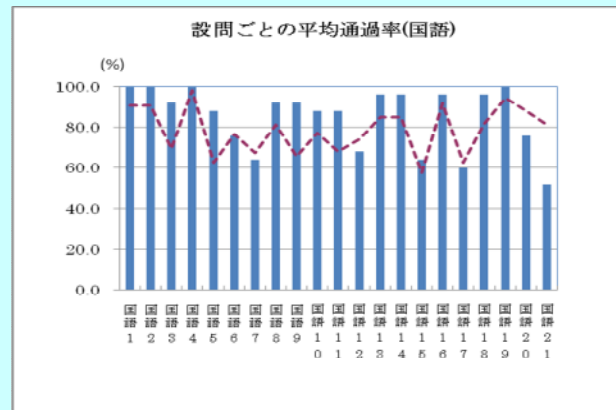
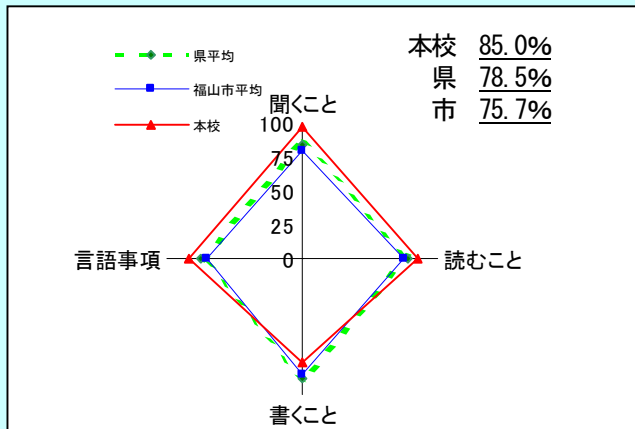
昨年度課題

- ①文の構成：主語・述語の関係をとらえきれていない。
- ②考えの明確化：必要な情報を選択してまとめることが難しい。
- ③主語・述語を捉えて、登場人物を相互に関係づけながら読み進めることができない。

昨年度課題を受けて取組んだ具体的事項

- ①主語・述語・接続詞などに印をつける。意図的に発問し、文の構成を意識させる。
- ②資料を分析し、必要な情報を選択し、まとめる活動を授業で仕組む。
- ③「学年文集、読書感想文コンクール」で、順序や構成の条件を明らかにして書き方を提示する。
《本年度の目標値：主語・述語の関係をとらえる設問の通過率を60%以上にする。》

「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

- ◎段落相互の関係
 - ・段落相互の関係を読み取れない。(通過率 60.0%)
- ◎考えの明確化
 - ・段落の役割を理解し、自分の考えが明確になるように、段落相互の関係に注意して、文章を構成することができない。(通過率 52.0%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業・家庭学習)

- 【国語科】
 - ①説明文の授業の際、段落の中心となるキーワードをとらえさせて、小見出しをつける活動を仕組み、段落相互の関係を意識させる。
 - ②資料を分析し、必要な情報を選択し、まとめる活動を授業で仕組む。
- 【全校・他教科等】
 - ・「学年文集、読書感想文コンクール」で、順序や構成の条件を明らかにして書き方を提示する。
 - ・日記や授業のまとめ等、焦点をしぼって書く活動を増やす。

取組みの検証

- 時期：1月下旬
- 方法：ABCテスト
- 目標値：文の構成の設問の平均通過率を5ポイント向上

来年度の目標値

- 段落相互の関係をとらえる設問の通過率を65%以上にする。

授業改善シート〔算数〕

校番(51) 福山市立長浜小学校

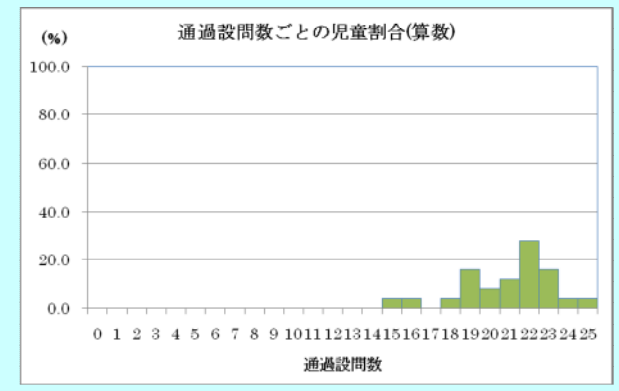
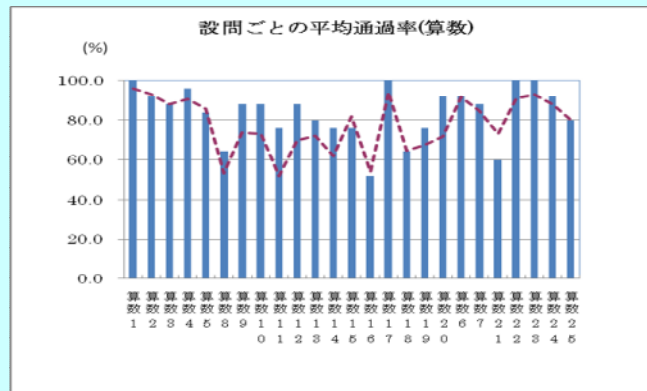
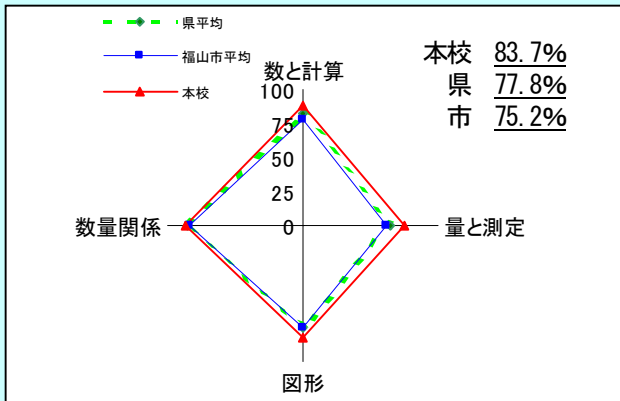
昨年度課題

- ①数量関係「数量の関係を()を使って1つの式に表す」
 - ・乗数と被乗数をつかむことができていない。
- ②与えられた乗法をもとに判断し、理由を選択する。」
 - ・大量の情報の場面を正確に把握し、必要なものを選択することが課題。

昨年度課題を受けて取組んだ具体的事項

- ①問題文の条件に印をつける指導。毎日1問家庭学習で文章題に取り組む。
 - ②児童の説明の助けとなる教材や教具を準備。
 - ③活用問題や発展問題に取り組む。
- 《本年度の目標値：「数量関係」の通過率を対市平均を5ポイント上回る。》

「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

- ◎量と測定「複合図形の面積」
 - ・複合図形の面積を正しく立式することに課題がある。(通過率 52.0%)
- ◎数量関係「()を使って1つの式に表す」
 - ・場面を正確に把握して、式に表すことに課題がある。(通過率 60.0%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法(授業・家庭学習)

【算数科】

- ①問題作りを通して、筋道を立てて説明をすることができるような力を育てるために、思考の跡を残すノート指導を行う。
- ②問題の解決に必要な条件に印をつける指導を継続し、図でも表す取り組みを行う。また、場面を正確に把握する力をつけるために、毎日1問、家庭学習で文章題に取り組む。

【全校・他教科等】

- チャレンジタイムを継続する。多様な問題に取り組ませ、問題場面を把握する力を高めていく。

取組みの検証

- 時期：1月下旬
- 方法：ABCテスト
- 目標値：「数学的な考え方」の平均通過率を全国より5ポイント向上

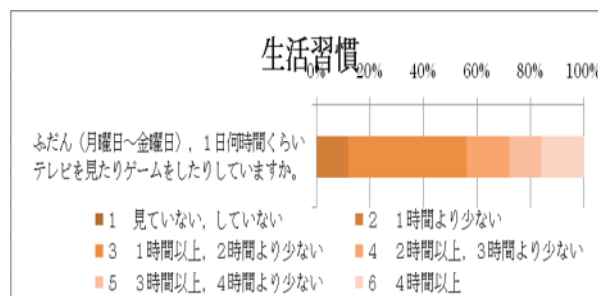
来年度の目標値

- 「()を使って1つの式に表す」問題の通過率を65%以上にする。

授業改善シート〔質問紙調査〕

校番(51)番 福山市立長浜小学校

1 生活・学習

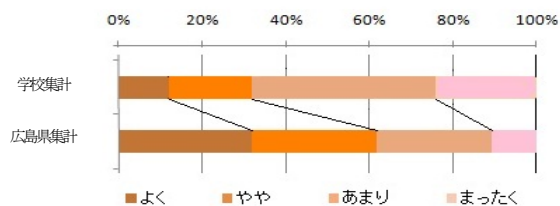


改善したい点(◎「基礎・基本」)	今後の具体的な取組みの内容
◎読んだ本の内容について、友だちや家族と話をしている児童は40%と低い。	・校内読書感想文コンクールの取組みを通して、読書カードを活用し、読んだ本を紹介し合う場を設定する。
◎平日に3時間以上テレビを見ている児童が28%いる。	・宿題をしながらテレビを見ている実態があるので、懇談で呼びかけるとともに、家庭学習のルールを提示し、学級で指導する。

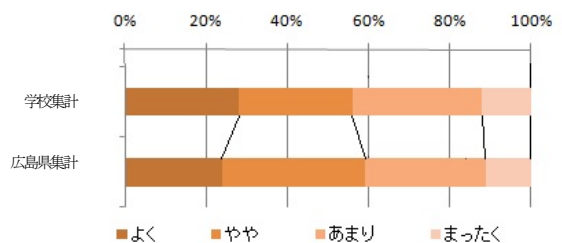
来年度の目標値	目標値
	・平日にテレビを見たり、ゲームをしたりする時間が3時間以内の児童を80%以上にする。

2 教科学習への意識

国語の授業では、分からない言葉や漢字は、辞書を使って調べています。



算数の授業では、理由をあげて自分の考え方やとき方を説明しています。



	児童の回答と学校の指導についての課題(◎「基礎・基本」)	授業改善の方向性や具体的な取組み
国語	◎「国語の授業で分からない言葉や漢字を辞書で調べている」児童の割合が32%と低い。	・月に一度は授業や朝学習で辞書を引く活動を取り入れる。 ・家庭学習で意味調べに取り組む。
算数	◎「理由を挙げて自分の考え方や解き方を説明している」児童の割合が56%である。	・授業の中でペア学習や全員発表の機会を設け、自分の考えを伝えたり、説明したりする活動をさせる。

来年度の目標値	目標値
	・「国語の授業で分からない言葉や漢字を辞書で調べている」児童を60%にする。 ・算数の授業では「理由を挙げて自分の考え方や解き方を説明している」児童を70%にする。

授業改善シート〔実施スケジュール〕

校番(51)番 福山市立 長浜小学校

	～ 8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
	・ Plan			・ Do			・ Check			・ Action		
	結果の分析・H22の改善計画の見直し H23の改善計画の実施					検証		次年度の計画				
全校・全教科	朝の読書活動、読書カードの取り組み 焦点をしばって書く活動 読書感想文コンクール (11月) チャレンジタイム個人カード記入、ファイリング				分析・検証と修正	○全学年の成果と改善点の交流		○全学年 ABC テスト実施 学年文集作成 (2月)		○全学年の成果と改善点の交流		
国語	資料から必要な情報を選択しまとめる活動 段落相互の関係を意識させる授業作り 辞書を引く活動 (3～6年)					○2学期の実践交流		取組みの評価と来年度の方角性		○3学期の実践交流		
算数	問題作り、ノート指導 家庭学習での文章題の取り組み ペア学習、全員発表					○改善計画実施状況の確認と交流				○改善計画実施状況の確認と交流		
生活・学習	生活ふり回りカードの実施集約 (10月) 家庭学習のルール提示 保健指導・通信・懇談 道徳・学活・係活動、学校行事・児童朝会					○学級実態交流		生活ふり回りカードの実施・集約 (1月) 学級課題の明確化		○学級実態交流		項目見直し